

研究に関するご協力のお願い

福島県立医科大学甲状腺内分泌学講座では、本学倫理審査委員会の承認を得て、下記の研究を実施します。本学における超音波画像データの利用について、関係する皆様のご理解とご協力をお願いいたします。

2026年 4月

福島県立医科大学医学部甲状腺内分泌学講座 古屋文彦

■ 研究課題名

若年者甲状腺結節の超音波診断における人工知能の応用

■ 研究期間

2026年4月 ～ 2029年3月

■ 研究の目的・意義

本研究は、「県民健康調査」甲状腺検査（二次検査）において取得された甲状腺超音波画像を用い、人工知能（AI）による画像解析を行い、その診断精度を検証することを目的としています。AIによる診断補助が確立されれば、診断の標準化や検査精度の向上が期待されます。本研究は、若年者を含む実臨床データを用いてAIの診断性能（感度・特異度・AUCなど）を検証し、将来的な診断支援システムの確立に寄与することを目的としています。

■ 研究対象となる方

「県民健康調査」甲状腺検査（二次検査）同意書に同意し、2011年10月から2025年12月までに検査を受検された方が対象です。

本研究は後方視的観察研究であり、新たな募集や追加検査は行いません。

■ 研究の方法

対象となる方の受検情報から、次のような項目についてデータを収集します。

- ・甲状腺超音波画像と診断結果
- ・細胞診結果（該当する場合）
- ・病理診断結果（該当する場合）

* 年齢や性別などの情報は本研究では使用しません。

本研究では、研究用 ID を付与し個人を直接特定できないようにしたデータを用いて解析を行います。そのうえで AI モデルを構築し、診断精度を評価します。

* 追加の検査や介入は一切行いません。

■ 試料・情報の利用を開始する予定日

2026年5月1日

■ 研究組織

この研究の研究事務局は福島県立医科大学甲状腺内分泌学講座であり、研究責任者は甲状腺内分泌学講座 古屋文彦です。集められた情報の管理責任者は福島県立医科大学学長 鈴木弘行であり、それらの情報は福島県立医科大学甲状腺内分泌学講座で利用し解析を行います。

■ 他の機関などへの試料・情報の提供について

本研究では、解析の一部を以下の機関に委託します。

- 提供先：山梨大学大学院 工学域 安藤研究室
- 提供する情報：研究 ID が付与された超音波画像データ
- 提供方法：学術機関向けセキュアファイル転送サービスを用い、暗号化通信により行う
- 提供元：福島県立医科大学
- 情報管理責任者：福島県立医科大学 学長 鈴木弘行

個人を直接特定できる情報（氏名・住所等）や年齢、性別は提供しません。

収集された情報の一部は、精度の検証のため委託先である山梨大学大学院工学域安藤研究室（教授 安藤英俊）へ提供します。データの授受は、学術機関向けセキュアファイル転送サービスを用い、暗号化通信により行います。

■ この研究に関する問い合わせ

この研究に関して質問などございましたら、下記の連絡先までお問い合わせください。他の研究対象の方の個人情報や知的財産の保護などに支障がない範囲で、研究計画書や研究方法に関する資料が閲覧できます。

また、試料・情報がこの研究に利用されることについて、研究対象者ご本人または代理の方にご了承いただけない場合は、研究対象者とはせずに試料・情報の利用や提供はいたしませんので、下記の連絡先までお申し出ください。その場合でも研究対象者ご本人または代理人の方に不利益が生じることはありません。なお、研究結果がすでに医療系雑誌への掲載や学会発表がなされている場合は、データを取り消すことは困難な場合もあります。

問い合わせ先

福島県立医科大学附属病院 甲状腺内分泌内科

〒960-1295 福島県福島市光が丘1番地

電話：024-547-1914（受付時間：9：00～15：00）

FAX: 024-547-1916

E-mail: dte@fmu.ac.jp

担当医師 古屋文彦